

II. 事業評価個表（令和2年度）

番号	措置名	交付金事業の名称			
2	公共用施設に係る整備、維持補修 又は維持運営等措置	市道マキノ浜線道路改良事業			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		高島市			
交付金事業実施場所		高島市マキノ町海津地先			
交付金事業の概要	<p>道路側溝に蓋が無く車両の離合時に歩行者の歩くスペースがなくなるなど通行が危険な状況である市道を改良し、歩行者・交通弱者の通行の安全を確保しました。</p> <p>令和2年度については、改良の必要な総延長1,008.5mのうち道路舗装4,605.4㎡および区画線延長2,287.3mの工事を実施し、歩行者・交通弱者の通行の安全を確保することができました。</p> <p>※改良対象全体数ならびに令和2年度の整備済延長および全体に対する進捗状況</p> <p>改良対象全体数（計画）：道路延長1507.7m（排水溝延長2,870.4m、道路舗装4,464.2㎡） 令和2年度末整備済延長：道路舗装4,605.4㎡、区画線延長2,287.3m、進捗程度：100%（完了）</p>				
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	<p>第2次高島市総合計画 第5章 「ささえる」生活基盤</p> <p>施策項目2 安全で便利な公共交通・道路網を構築します</p> <p>施策方針2 基幹道路や生活主要道路を整備・維持します</p> <p>施策内容2 生活主要道路の整備による道路網の確保</p> <p>数値目標「道路管理延長（総計）」</p> <p>現状（平成27年度）：760km 平成33年度（令和3年度）：→（維持） 平成38年度（令和8年度）：→（維持）</p>				
事業開始年度	平成26年度	事業終了（予定）年度	令和2年度		
事業期間の設定理由	高島市道路整備プログラムによる				
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和2年度
	市道マキノ浜線改良整備率100%	整備済延長÷改良対象全延長×100	成果実績	%	100
			目標値	%	100
			達成度	%	100.0%
	評価年度の設定理由				
	事業完了年度のため				
交付金事業の定性的な成果及び評価等					
評価に係る第三者機関等の活用の有無					
無					

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	道路舗装整備面積	活動実績	m <sup>2</sup>	—	—	4605.4
		活動見込	m <sup>2</sup>	—	—	4464.2
		達成度	%	—	—	100.0%
	道路側溝整備延長	活動実績	m	542.4	471.9	—
		活動見込	m	542.4	483.8	—
		達成度	%	100.0	97.5	—
	道路区画線延長	活動実績	m	—	—	2287.3
		活動見込	m	—	—	2275.0
		達成度	%	—	—	100.0%
交付金事業の総事業費等		平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考	
総事業費		26,870,400	26,162,400	26,833,400	157,063,520	
交付金充当額		23,245,000	23,244,000	23,485,000		
うち文部科学省分		0	0	0		
うち経済産業省分		23,245,000	23,244,000	23,485,000		
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		
道路舗装改修		指名競争入札		常盤工業(株)滋賀営業所		
契約金額		26,833,400				
交付金事業の担当課室		都市整備部土木課				
交付金事業の評価課室		政策部企画広報課				